

2015年4月21日

京王プラザホテル ニュースリリース

有田焼創業 400 年に向け佐賀県と共同で特別展示
ロビーに約 2m の大花瓶など明治期万国博覧会の「有田焼」が登場
佐賀県立九州陶磁文化館所蔵の貴重な作品も
7月1日(水)～8月2日(日) 3階/ロビーほか 入場無料

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:志村康洋)は、7月1日(水)から8月2日(日)まで来年2016年に有田焼創業400年を迎えるのを記念し、佐賀県と共催で「第35回有田・伊万里やきもの夏まつり」を開催いたします。今年は、「万国博覧会と明治有田ジャポニズムの源流」をテーマに、メインロビーにおいて明治時代にヨーロッパ各地で開催された万国博覧会の「有田焼」ブースをイメージした展示をいたします。

幕末から明治時代にかけてヨーロッパの万国博覧会で展示された「有田焼」は、精巧かつ華麗な作風が賞賛され、欧米各国の人々に鮮烈な感動を与え高い評価を得ました。当時のヨーロッパにジャポニズムの潮流を生じさせ、まさにJAPANブランドの先駆けとされる「有田焼」の輝かしい時代をテーマに、佐賀県庁所蔵の約2mの「色絵花鳥図大花瓶」や九州陶磁文化館所蔵の「色絵龍張付牡丹鳥人物文筒型大瓶」など貴重な古陶磁を展示いたします。展示ブースの大きさは、幅3メートル、奥行9.5メートル、高さ約3.6メートルの大装飾で、外国人客も多いホテルのロビーで、日本文化への興味を喚起する人気のフォトスポットとなることが予想されます。遙か明治時代に海を渡って愛された有田焼、日本の伝統工芸文化の素晴らしさに思いを馳せ、ホテルのロビーでロマンに浸るひとときをお過ごしいただけます。

そのほか、和と洋が織り成す優美さや精巧な筆遣いで多くの欧米人を魅了した「明治有田」をイメージした作品展示や、実力派窯元がそれぞれの美意識を表現した現代作品の「陶画」なども他のロビースペース等にて入場無料でお楽しみいただけます。

『第35回有田・伊万里 やきもの夏まつり ～万国博覧会と明治有田 ジャポニズムの源流～』

日時:7月1日(水)～7月31日(金) ※展示 8月2日(日) 4:00p.m. まで
場所:3階/ロビーほか 入場無料
共催:佐賀県 後援:有田町

■佐賀県共同特別記念展示 (主催:佐賀県) 明治期の万国博覧会における日本ブースをイメージした展示 『明治有田 和魂洋才の美』

代表作品「色絵花鳥図大花瓶」(明治初期、高さ 2190mm。佐賀県庁所蔵。万博出品作品といわれている中でも最大級のもの)ほか、「色絵龍張付牡丹鳥人物文筒型大瓶」【写真右】など
佐賀県立九州陶磁文化館所蔵古陶磁 8点



「色絵龍張付牡丹鳥人物文筒型大瓶」
(1860～70年代 明治初期)
肥前・有田・深川栄左衛門
佐賀県立九州陶磁文化館所蔵
柴田祐子氏贈

- 『実力派窯元による作品展 ～有田焼の空間美にひたる～』
- 『著名人の絵付け作品のチャリティオークション』
- 『伊万里鍋島焼 畑石真嗣作品展～食彩うつわと陶画～』
3階/ロビーギャラリー ※7月9日(木)まで

○展示に関するお問合せ / (03) 5322-8061 【ロビーギャラリー直通】

■レストランイベント 実力派窯元の有田・伊万里焼で楽しむ特別メニュー 館内11店舗

○お問合せ・ご予約 / (03) 3344-0111 (代表) レストラン予約

本件に関するお問合せ先：
株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・小田 カ・石川 綾子・佐藤 亜紀
〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1
Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479
<http://www.keioplaza.co.jp>